

# 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【 流 動 資 産 】</b>	<b>【 6,966,549,517 】</b>	<b>【 流 動 負 債 】</b>	<b>【 2,475,579,562 】</b>
現金及び預金	121,912,999	買掛金	459,413,323
売掛金	1,489,500,127	未払金	1,459,737,771
仕掛品	227,218,121	未払費用	4,514,132
前渡金	25,032,948	未払法人税等	158,765,500
前払費用	17,149,466	預り金	312,836
繰延税金資産	170,853,223	賞与引当金	367,836,000
関係会社短期貸付金	4,909,534,201	役員賞与引当金	25,000,000
未収入金	333,332	<b>【 固 定 負 債 】</b>	<b>【 11,449,082 】</b>
未収消費税	5,015,100	退職給付引当金	11,449,082
<b>【 固 定 資 産 】</b>	<b>【 597,586,408 】</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>2,487,028,644</b>
(有形固定資産)	( 120,016,959 )	<b>純 資 産 の 部</b>	
建物	60,574,086	科 目	金 額
工具、器具及び備品	59,442,873	<b>【 株 主 資 本 】</b>	<b>【 5,077,107,281 】</b>
(無形固定資産)	( 10,530,660 )	資本金	50,000,000
ソフトウェア	10,530,660	資本剰余金	337,574,156
(投資その他の資産)	( 467,038,789 )	資本準備金	50,000,000
長期繰延税金資産	406,746,689	その他資本剰余金	287,574,156
差入保証金	60,292,100	<b>利 益 剰 余 金</b>	<b>4,689,533,125</b>
		その他利益剰余金	4,689,533,125
		繰越利益剰余金	4,689,533,125
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,564,135,925</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	<b>5,077,107,281</b>
		<b>負 債 及 び 純 資 産 合 計</b>	<b>7,564,135,925</b>

## 個別注記表

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法  
たな卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定）を採用しております。
2. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産  
定率法を採用しております。  
ただし、建物（建物附属設備を除く。）については定額法を採用しております。
  - (2) 無形固定資産  
定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
  - (1) 賞与引当金  
従業員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
  - (2) 役員賞与引当金  
役員の賞与支給に備えるため、次回支給見込額を計上しております。
  - (3) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるために、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。
4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項
  - (1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準  
外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
  - (2) 消費税等の会計処理  
消費税等の処理方法は税抜き方式によっており、控除対象外消費税等は当事業年度の費用として処理しております。
  - (3) 連結納税制度の適用  
株式会社バンダイナムコホールディングスを連結親法人とした連結納税制度を適用しております。

II. 当期純利益金額 2,714,143,464円